

話題

ボランティアで花壇の植栽活動
天道区の池田清光さん

87歳の池田清光さん(天道区)は、総合福祉センター「ひまわりの里」の花壇の植栽活動をボランティアで行っています。町主催の教室に通っていた際、『ひまわりの里』なのにひまわりがない」と植栽



活動を始めた池田さん。「家においても退屈やから。体が動く間はやっていきたい」と、赤と白のヒガンバナを植えながら笑顔で話しました。

話題

地域のために12年
保護司の田中保明さんが退任

飯塚保護区保護司会桂川分区の田中保明さんが、10月9日付で保護司を退任しました。保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティア。田中さんは12年務め、「保護司の活動の中で、地域のつながりが増えました。ありがとうございました」と話しました。



地域をつながりが増えました。ありがとうございました」と話しました。

◀桂川中学校でのあいさつ活動など、精力的に活動を行ってきました。

話題

王塚古墳マドレーヌ「古代の鍵」
福岡デザインアワードに出展



町内の洋菓子店「菓子工房メルシー」が開発した桂川町の特産品「王塚古墳マドレーヌ『古代の鍵』」が福岡デザインアワードに出展されました。残念ながら入賞はなりませんが、多くの来場者が詰め掛けた会場で、桂川町と王塚古墳のアピールにも繋がりました。



入賞はなりませんが、多くの来場者が詰め掛けた会場で、桂川町と王塚古墳のアピールにも繋がりました。

話題

一人でハワイから来日した100歳
多田九州男さんが井上町長を訪問

町内在住の多田新さん(94歳・土居二)の兄で、ハワイ在住の多田九州男さん(100歳)が、井上町長を訪問しました。毎年2回、一人で日本にやってくるという九州男さんの年齢を感じさせない姿に、井上



町長は「本当にお元気」と感嘆。多田さんは日本やカナダなどで過ごした半生を語りました。

◀多田新さん(左)と九州男さん(右)。

9月
18・19日

子供和太鼓「夢童鼓響」
町内各地で演奏

桂川町を拠点に活動する子供和太鼓「夢童鼓響」が、桂川東小学校バザー、笹尾2区敬老会で演奏を行いました。青少年の育成を目的に3歳から17歳までの



12人が活動している夢童鼓響。笹尾二区公民館で日々練習を行い、慰問演奏などを中心に活動を行っています。

9月
20日

桂川小学校創立100年記念式典に向け
実行委員長が一日校長

11月3日に創立100年を迎える桂川小学校。6日13時から行われる記念式典を控え、創立100年記念実行委員会の大塚正敬実行委員長が一日校長を務め、児童たちへのあいさつや給食の検食などを行いました。



大塚委員長は、「以前の創立50年にも関わり、今回も携わることができて幸せ。記念式典という一大事業に向けてがんばりたい」と語りました。

10月
1日

筑豊の魅力発信「筑豊フェア」で
秘伝のからあげと王塚太鼓演奏

筑豊地区15市町村のグルメや踊りなどの魅力を発信する「筑豊フェア」が天神中央公園(福岡市中央区)で開催されました。桂川町からはJAふくおか嘉穂女性部による、毎年好評の秘伝のからあげが出店され、昼過ぎには完売しました。

また、ステージでは、桂川町で活動する和太鼓サークル「王塚太鼓」の演奏が行われました。昨年サークル内で結成された役場職員主体のグループ「桂」が町外で初披露。グルメと演奏で桂川町の魅力を存分にアピールしました。



▲販売ブースでは、桂川町特産品のオクラのつけものとしょうがの佃煮も販売。